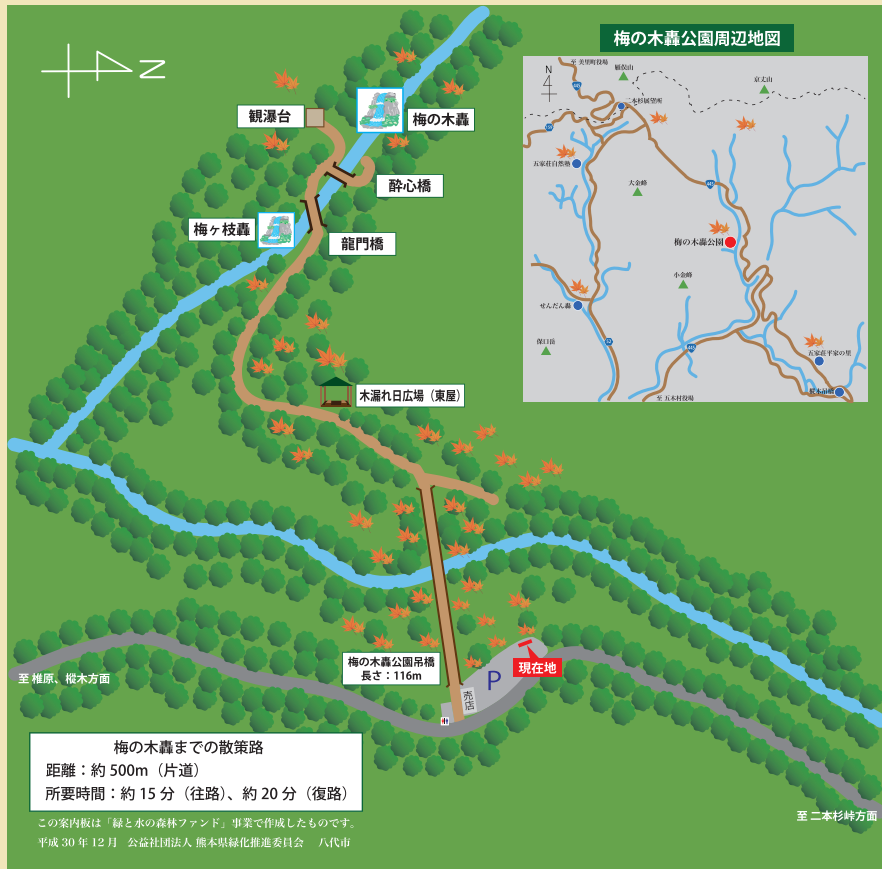


八代市泉町「梅の木轟公園」の森 ガイドマップ



梅の木轟公園は、九州中央山地国定公園にあり、長い間幻の滝と言われた「梅の木轟」へ渡るために架けられた吊り橋から滝へ至る遊歩道沿いにある、秘境五家荘を代表する景勝地です。この周辺の森は、琢磨川の最上流部に位置し、標高も約 800m と高いことから、ハゼ、カエデ、ヒメシヤラ等の落葉樹と照葉樹が混在し、水量豊かな滝のある溪谷とともに調和のとれた森林です。新緑や夏、紅葉の季節には多くの人々が訪れ、「熊本ふるさとの森林」に指定されています。



せんだん轟

70m の落差を一気に下る迫力ある滝で「日本の滝百選」に選ばれています。水音が轟くように周囲に響くことから、五家荘では滝のことを「轟」と呼びます。

周辺施設及び景勝地

縦木の吊橋・五家荘平家の里

以前は、かずら橋が架けられ生活を支えていました。現在では、床板に、地元の杉や栗の木を使った「あやとり橋」と「しゃくなげ橋」の親子橋となっています。近くに平家落人伝説関係の品を展示する「五家荘平家の里」があります。